



小名濱海岸に アプロ機不時着

### 誇るべき南朝の遺跡

#### 廣橋經泰の構築にかゝるもの

伊達、豊山が足利の叛に對し北畠將軍の之れに據つた所であることは昔々知られてゐるがこれと相共に石城郡湯本城を南朝の爲めに築かれてゐることは同郡誌にも其の事の一筆もなく約六百年間全く世に埋もれてゐたが最近に至り將軍の武將廣橋經泰が常與官軍の恢復に延元々四年築城されてゐることを發見され歴史に誇るべき遺跡を聞きたる同町では比佐代藏士、石川町長その他有志を擧げて此の尊き史跡を廣古に傳ふべく結城宗廣勤王論の著者諸根一氏を聘び實地考證を求めた結果宇三函地内山林の俗稱屋敷平が其の城址であらうと想定され僅かに舊態を止むるトリデを發見されるなど湯本町では之れを天下に彰せしむべく方法を講じてるが前記諸根氏は語る發見の動機は南朝の大忠臣である五大族北畠將軍の外に楠、名和、新田、結城等の中に人口に餘餘されぬものあるを慨し之れが研究に取かゝり昭和八年結城宗廣勤王論を出したが其の中に廣橋經泰と云ふ人物を發見した、經泰は元弘三年冬北畠親房卿に附いて奥州に下り宮城縣多賀の國府に居て宗廣の下に勤め建武二年秋

### 恒例平消防出初式

#### 當日晴れの表彰者

恒例平消防組の出初式は既報の如く四日盛大に舉行されたが當日井上組頭から成績優秀の如く以下表彰されたものは次の如くである  
▲永年勤続者：▲三十ヶ年部  
▲岡田政次郎 ▲二十五ヶ年  
▲消防手宗像國治 ▲二十ヶ年  
▲佐藤阿部治 ▲同 佐藤菊田  
▲萬吉 ▲同 消防手辻金太郎  
▲同 消防手大野松之助 ▲同上  
▲五年消防手高野清一 ▲同 今  
▲田義専 ▲同 藤田専吉 ▲同 鈴  
▲木定一 ▲拾ヶ年消防手門馬  
▲淺次郎 ▲吉野金吾 ▲八木政  
▲吉坂本信義 ▲鈴木徳義  
▲野田清 ▲菊地武雄 ▲柳原徳  
▲造 ▲松崎鐵太郎 ▲柳内金治  
▲木村勝右衛門 ▲吉田部義男  
▲木村開精 ▲消防手佐藤  
▲正巳 ▲水竹伊助 ▲山崎孝平  
▲菊地高具 ▲仲井正成 ▲阿部  
▲正吉 ▲館久治 ▲岡島和助  
▲以上

### 夏井川改修工事で

#### 需ふ關係町村

#### 低賃銀でこそあれ

#### バラ撒かれた三十萬圓

総工費百五十七萬圓と言ふ迄大なる巨費を投じて去七年十月起工した夏井川の大改修工事はその後着工以來二年二ヶ月の日子を以て去十二月中旬で工程の約三分の一を完成し目下平町鎌田内の築堤工事の繼續中であるが現在まで同工事に要した費用は概算七十一人平均給は六十一錢と云ふ

最新 會津桐材 流行 自製専門 磐城平町三丁目 電話六七三番

小松履物店 電話六七三番

明雲堂眼科醫院 電話六六九番

日野運送店

高橋龜松商店 電話六三八番

有煙無煙石炭 木材販賣

### 出初式

四倉消防組では昨六日午前八時同町小學校庭に於て出初式を兼ねた新春の出場を行ひ鶴岡四倉管長による組員百八十名の服裝並に機械器具檢閲後規律訓練を終つて合音奉讀、警長の訓示、新妻町長の祝辭に對する金成組頭の謝辭あり更に少年消防隊の國旗樹立式を舉行した

### 小名濱海岸に

#### アプロ機不時着

#### 悪氣流のため飛行困難

#### 塔乗者は幸ひ無事

去る五日午後〇時廿分頃帝國海軍人會航空研究所に屬する飛行士原田隆機手川野邊長次郎同乗のアプロ式R、P A、B機は仙台から洲崎飛行場へ歸還の途中本郡小名濱町海岸上空に差しかつた際突如悪氣流の爲め飛行困難に陥り同町海岸砂原に不時着陸した幸ひ同乗者は各々も無事尙同飛行機は氣流の回復をまち昨六日午後一時同不時着地を出發歸還の途に就いたが同三時無事歸還の旨入電あつた

### 陸軍省から乾若布

#### 六千箱の大量注文

石城郡四倉町字堀川に個人經營で地方としての大工場を有する乾燥綿布製造業本多辰吉氏は今回陸軍省の直接注文に満州向けの乾若布を舊臘十二月一千箱、一月二千箱、二月三千箱の大量納入を引受け盡すると本多氏は語つてゐる

### 豪華卓球大會

#### 新進古豪の活躍如何

#### 第四回選手權爭奪戰

新進スポーツ界のトップを切つて來る二十日平町第三小學

### 稀代の天才窃盜兒

#### 巧みに近隣を荒す

#### 現金や貴金屬を専門に

#### 末恐ろしい少年

豊間村大字豊間志賀三郎(三)假名は去五日午後九時頃同村菊地某方の裏戸を破つて忍び入り奥座敷に在つた金匱櫃中時計一ヶ代約二十五圓を窃取し何喰はぬ顔で自宅に歸還して置いた事發覺六日平署に檢舉されたが三郎は昨年中も前後數回に亘り近隣から現金その他手當り次第に荒し廻り俵ねて監視中のもので稀代の天才窃盜兒である

### 長壽村玉川

#### 贈つて敬老

玉川村は村民二千餘名中七十以上の高齢者だけで實に百餘名約二十分の一が古稀の老翁と云ふ稀有の長壽村であるが野崎村長は此の程湯たんぽ一個宛を此の老人群に贈つたので村内から喜ばれてゐる

### 平窪俵米品評

#### 出品六十點

平窪村俵米品評會は去四日から六日まで同村農會會場で開催したが大山技師審査の結果出品六十點中左記の如く入賞者を決定授賞を授與した  
▲一等大山七十七町 同 太田良知 ▲二等吉田佐市 同 大山忠平 ▲三等鈴木太次郎 ▲外六名 ▲四等小野橋一外十二名

### 郡北聯合

#### 俵米品評會

#### 入賞者氏名

四倉、大浦、大野一町二ヶ村聯合俵米品評會は去四日から

### 不孝な男

#### 妻と家出

老父を置き去り 高久村大字下高久農松本長治郎(三)の長男久長(三)は去昭和三年十一月妻セキ(三)と共に老父と實姉ツネ(三)を置き去りにして貧困な家庭から逃れ出し行方を晦ましてゐたのでその後老父長治郎は娘ツネを相手に細々生計を立てゝゐるが打續く不況に喰ふや喰はずの境過に陥り生活難に喘ぎ續けた長次郎は遂に舊臘來病床に臥す身になつたので娘ツネはせめて弟でも居て呉れたらと七日平署に出頭不孝な弟久長の行方捜査方を願出た

# 養蜂

## 養蜂飼ひ方(上)

農林省農業課

養蜂が新興産業として注目されはじめたのは最近のことであるが昭和七年現在で内地に於ける飼養箱数は約二十萬箱の生産額約百萬圓に上つてゐるが中でも長野、北海道、福岡、岐阜が最も盛んである我が國は氣候が温和でしかも四季を通じて花が多いから養蜂には非常に適してゐるし養蜂の活動區域は無限と云つてもよいほど残されてゐるから前途は洋々たるものであらう

蜜蜂を飼ふ上に最も重要なものは花蜜を分泌する花が多くて開花期間の長いことである従つて平坦な農耕地よりも未開地の多い山丘地帯の方が好適である

養蜂をはじめめるには先づ花の分布を調べることに、蜜蜂の最も經濟的な活動區域は半徑二キロの圓内とされてゐるから其の範圍にどんな花が咲くかを調べる必要がある、例へば菜種、れんげ、栗、柿、とうもろこし、密柑、はぜ、クローバー、しなのき、南瓜、そば、はぎ、びわ等は蜜蜂が盛んに働きかける蜜源植物で南の國から菜種、れんげ、密柑、北の國では菜種、クローバー、しなのきとちなどは重要である

しかし大抵の土地では季節によつて花の切れることが多い、殊に水田の多い平坦部ではそれが激しいから花のない時は花のある所へもつて行くことも行はれるわけである

一般に知られてゐるから故では重要な點のみを述べることとする

### 若人向、紳士向 冬の中折帽子とネクタイ

- ・特選 優秀ソフト ¥2.00
- ・ノ 國産フワー ¥5.50
- ・セラファイツク 帽 ¥6.00

ツルヤ 電話一四〇

# お書油は

醤油味 贈  
たひら正宗  
鯉節食料品

山崎合名會社  
ヤマフル

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

謹賀新年  
小田炭礦株式會社  
萩原中八

自家醬油製造  
諸原料(種麹菌)大勉強  
特約販賣 山野邊藥局  
平町五丁目角

牛も豚も優良品の自慢  
肉の御 三三三屋 平町 田町  
用命は、

油問屋 關内油店  
支店 支店 支店  
支店 支店 支店  
支店 支店 支店

新時 附屬事業に等外看護婦部を特  
代の 設いたし皆様の御用向へ身元  
要求 確實なる婦人を派出致します  
平町南町 平看護婦會  
電話三〇七

良品の自慢  
平町南町 平看護婦會  
電話三〇七

債券 公債 兩替 金融  
多田井質店  
平町大工町 電話五九一番

石炭 平町郵便局通り  
コークス 水野石炭店  
豆炭 電話二九九番

新設、電話二二二番  
何卒御利用の程を  
平町紺屋町一

上原家政婦會

初漁以來連日の

耳鼻咽喉科  
平町南町 鈴木病院  
電話一六四番

産科 長本村貢次郎  
婦人科 醫學博士内本宗八  
外科 藥劑師立香彌一  
平町新川町九一  
入院隨應 木村病院  
病室完備 電話一六四番

内科 小兒科  
外科 花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科  
平町南町 電話五二三番  
高久病院  
院長 醫學士 高久忠

平町紺屋町 藤沼醫院  
電話五〇七番

手貸車  
新規物を 格致にお 譲り致します  
平町大町若松醫院隣

マゲネトロン  
百萬の富より健康  
此新療法で病弱を御試しなさい

治療所 日中は 城山藥園(電話一〇九)  
飯田近治  
治療士

同僚長吉(四)小野勝治(三)  
早連係官が出張先天婦を取